

# 大阪 (大坂)の

# 遊廓・遊所

第1回 12月2日(火)

堀江新地の茶屋町と茶立女

吉元 加奈美 (京都精華大学 国際文化学部 専任講師)

第2回 12月8日(月)

浄瑠璃作品に描かれた大坂の遊廓

久堀 裕朗 (大阪公立大学大学院 文学研究科 教授)

第3回 12月15日(月)

近世都市大坂における光と影

—遊女の褒賞と自害—

塚田 孝 (大阪公立大学大学院 文学研究科 客員教授)

第4回 12月22日(月)

近代大阪の遊廓社会

佐賀 朝 (大阪公立大学大学院 文学研究科 教授)

2025年 ※第1回(12/2)のみ火曜日の開催となります。

画像：浪華百景 新町店つき (大阪歴史博物館蔵) より

12/2(火), 12/8(月), 12/15(月), 12/22(月) 18:30-20:00 全4回

■ 会場：大阪公立大学 I-site なんば 2階 (大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル)

詳細は裏面をご覧ください ▶

■ 定員：100名 (申込者多数の場合は抽選) ■ 対象者：どなたでも ■ 受講料：4,000円 (全4回分)

■ 申込方法：下の(1)(2)いずれかの方法でお申し込みください。お一人様につき、一回のお申し込みが必要です。

(1) 申込フォーム：本学Webサイトまたは右記二次元コード「申込フォーム」からお申し込みください。

(2) 往復はがき：往信用はがきに①氏名(フリガナ)、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号、

⑤このチラシの入手先をご記入の上、下記宛先へお送りください。

申込締切

11/9(日)

必着

※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。

(宛先) 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル

大阪公立大学 産学官民共創推進室「大阪の遊廓・遊所」係

※受講の可否は11/21(金)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。

■ 問合せ先：大阪公立大学 産学官民共創推進室 社会連携担当 Tel 06-7656-5112 Fax 06-7656-5203

大阪公立大学  
生涯学習・公開講座Webサイト ▶

大阪公立大学 公開講座 🔍 検索



申込フォーム



大阪公立大学  
Osaka Metropolitan University

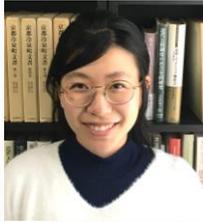
主催：大阪公立大学  
共催：地方独立行政法人 大阪市博物館機構

お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外については、一切いたしません。

博学連携講座は、大阪公立大学と大阪市博物館機構が連携し、大阪市を中心に関西の豊かな歴史を多角的に明らかにすることを目的として開催されます。

### 講義概要

江戸時代の大坂は、商業が隆盛し、人口も多く、畿内や西国などから訪れる人も多い最重要都市の一つでした。そうした大坂に設けられた遊廓は、都市大坂の発展・拡大と密接に関連しながら変遷をたどりましました。単に「華やかさ」だけで説明できず、時代の矛盾が集約的にあらわれる場でした。そうした場に生きた遊女たちの実相を紹介するとともに、大阪の近代化のなかで遊廓がどのように変容したのかについてもお話しします。



第1回  
12/2(火)

### 堀江新地の茶屋町と茶立女

講師：吉元 加奈美（京都精華大学 国際文化学部 専任講師）

江戸時代の大坂には、遊女商売を黙認された茶屋が集まる遊所が、道頓堀の芝居地周辺や都市周縁部の新地に存在しました。茶屋で売春を含む接客に従事した茶立女（遊女）たちは、どのような日常を送っていたのでしょうか。堀江新地（現大阪市西区）の茶屋町を事例として、彼女たちが身を置かざるを得なかった社会の具体相に迫ります。



第2回  
12/8(月)

### 浄瑠璃作品に描かれた大坂の遊廓

講師：久堀 裕朗（大阪公立大学大学院 文学研究科 教授）

浄瑠璃の世話物には、大坂の遊廓を舞台にした作品がたくさんあります。近松門左衛門の『冥途の飛脚』（新町）や『心中天の網島』（曾根崎新地）などを取り上げながら、文学作品を通して当時の遊廓の様子を紹介したいと思います。



第3回  
12/15(月)

### 近世都市大坂における光と影 ―遊女の褒賞と自害―

講師：塚田 孝（大阪公立大学大学院 文学研究科 客員教授）

これまで都市大坂の新地開発と茶屋（黙認遊所）の関係などについて研究し、その上に立って、孝子として褒賞された遊女や自害（心中）・殺害された遊女について紹介してきました。今回はそれをまとめてお話ししたいと思います。



第4回  
12/22(月)

### 近代大阪の遊廓社会

講師：佐賀 朝（大阪公立大学大学院 文学研究科 教授）

江戸時代に形成された大阪の遊廓や遊所は、明治維新後、どのような推移をたどるのでしょうか。この講座では、明治初年の居留地開発と「松嶋遊廓」（現大阪市西区）の開設に始まり、1872年の芸娼妓解放令を経て、近代公娼制度が成立する時期を中心に、近代大阪の遊廓について都市社会史の視角から論じます。

\* 感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容が変更となる場合があります。



浪華百景 新町廓中九軒夜桜  
大阪歴史博物館蔵



浪花名所図会 新町九軒丁  
大阪歴史博物館蔵



浪華百景 新町店つき  
大阪歴史博物館蔵